

定例教育委員会会議録

(平成29年4月6日開催)

岡谷市教育委員会

定 例 教 育 委 員 会

日 時 平成29年4月6日(木)
午後3時
場 所 市役所6階 603会議室
署名委員 藤森委員、草間職務代理者

【 次 第 】

○ 開 会

○ 教育長報告

○ 議 題

1. 平成29年度岡谷市教育委員会基本方針について【資料No.1】 (全課)
2. 旧林家住宅条例施行規則の一部改正について【資料No.2】 (生涯学習課)
3. 平成29年度社会教育委員の委嘱について【資料No.3】 (非公開) (生涯学習課)
4. 岡谷市教育委員会表彰について【資料No.4】 (非公開) (生涯学習課)

○ 報 告

1. 平成29年度教育委員会事務局職員定期人事異動について【資料No.5】 (教育総務課)

○ そ の 他

- ・行事等について(各課)
- ・その他

【次回開催予定】 5月10日(水) 定例教育委員会 13時30分 2階 202会議室

出席委員

教育長 岩本 博行、職務代理者 草間 吉幸、教育委員 橋爪 園美、教育委員 太田 博久、
教育委員 高木 千奈美、教育委員 藤森 一俊

事務局(説明員)

教育部長 吉澤 洋人、教育部教育担当参事 三村 靖夫、教育総務課長 帯川 豊博、
生涯学習課長 小坂 英之、スポーツ振興課長 小松 厚、教育総務課統括主幹 山田 勝由紀、
教育総務課主幹 高橋 卓、教育総務課主査 保科 圭吾

<会議録>

○開 会

岩本教育長： 皆さんこんにちは。お集まりいただきありがとうございます。いよいよ平成29年度も始まった訳ですけども、昨年は新教育長制度ということで、制度も変わって教育委員の皆様には大変お世話になりました。最初は、戸惑いや困ったことも色々あった訳ですけども、教育委員皆様のご支援とご協力、そして、叱咤激励をいただいて何とか1年間無事に務めることができました。その間、3校の統合を始めとした、色々な課題があった訳ですけども、全て今のところ順調にこなせております。本当におかげ様だなと思っております。

今年度でございますけども、市政では深化（進化）という言葉を含言葉にしてやっていくということでございます。教育委員会もこの深化（進化）という言葉、深めるという意味合いと進めるという意味合い。私は言葉を変えると内なる充実と言ってもいいのかなという風に思っております。そんな点を大事にしていきたいなあと思っておりますし、もう一つ私は、教育委員会として真価を問う、問われる年でもあるのかなと思っております。子ども達のため、市民の皆様のため、本当に私達の今やっていることはどうであるのかをもう一度足元を見返しながら、さらに上を目指して頑張っていきたいとそんな風に思っているところであります。昨年度以上にまた教育委員皆様にはお世話になりますけども、どうかよろしくお願い申し上げます。

それでは、只今より平成29年度第1回の定例教育委員会を始めたいと思います。本日の署名委員は藤森委員さん草間職務代理者さんをお願いいたします。

最初に私から教育長報告をさせていただきます。

○教育長報告

今日は、私からと生涯学習課の2点でございます。

1. 小中学校の入学式について

今日は、各小中学校で入学式がございました。委員の皆様にもご出席をいただき告辞を言っていたのかなと思います。私も岡谷西部中学校と川岸小学校にお邪魔しましたけれども、それぞれ本当に素敵な入学式ができたのかなという風に思います。入学してきた子どもの晴れやかな顔。本当に希望と夢とそして、ちょっぴりの不安。そんなものを抱きながら校門をくぐってきたのかなあと思う訳です。本当に子ども達のために私達はうんと頑張らないといけないなとそんな思いをしたのと同時に、何か子ども達からエネルギーをもらったようなそんな気がいたしました。後でまたそれぞれ学校の入学式の様子をちょっと簡単にご報告いただけたらと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

2. 学童クラブの様子について

学童クラブの様子について報告をさせていただきます。

学童クラブは、3月最終日の31日も開設をし、4月1日も土曜学童クラブを岡谷田中小学校で開設いたしました。日曜日をはさんで入学式前の昨日5日まで休業日として、各学校で朝8時前から夕方7時前まで開設しております。「保護者の就労支援」からすれば当たり前のことですけども、4月1日の土曜学童から入学前の新1年生の利用も見られましたし、4月3日以降も各クラブで新1年生の利用があったと聞いております。

29年度当初の学童クラブ全体の登録児童数は、682名で、前年に比べ40人増えており、雇用情勢とともに「女性の働く意識の高まり」を感じています。例年、この時期は低学年のクラブを中心に落ち着かない雰囲気も見られますが、学校とも緊密に連携し、集団生活に早く慣れ、安全に安心して放課後を過ごせる体制をしっかりと整えていきたいと考えております。また、学童クラブの様子を委員さん方にも実際に見ていただいて、色々ご意見等をいただけたらありがたいなとそんなことを思っているところでございます。

以上、2点報告をさせていただきました。それでは、入学式の様子でお感じになったことがありましたらお話をいただけたらと思います。

草間職務代理者： 私は、朝、岡谷南部中学校へ行ってきました。岡谷小学校から1年間岡谷田中小学校で学んだ子ども達が岡谷南部中学校へ行って、84名で3クラスという大人数の1年生でした。皆さんとてもフレッシュといいますが、新たな気持ちで岡谷南部中学校へ今日行ってくれたと思っておりますので、元気でこれから頑張っていきたいという願いで、子ども達を見てまいりました。本当に良い入学式でした。

高 木 委 員： 私は、岡谷東部中学校と岡谷田中小学校に行かせていただきました。どちらの学校も学校の入口から式場の会場までお花でいっぱい、パンジーやビオラがとても綺麗に育っていて、会場を綺麗に飾りつけてくださってあって、先生方それから児童、生徒の皆さんが丹精こめて作ってくださったと思うんですけども、新1年生を迎える華やかな雰囲気が演出されていて、私も嬉しくなりましたし、きっと子ども達も温かく迎えられているんだなという気持ちになって嬉しかったと思います。先生方のそういう温かな配慮がとてもうれしく思いました。子ども達もとても生き生きしていて、初々しくてこれからが楽しみです。

藤 森 委 員： 私は、小井川小学校の入学式に行って参りました。今年の新入生は43名ということで、体育館で入学式があったんですけども、最初に会場に入った瞬間は、少ないなあといいますか、率直な感想として随分コンパクトな入学式だなあという印象を持ったんですけども、1年生の新しい児童の初々しいといいますか、告辞で「おめでとうございます。」と言ってもしっかりと「ありがとうございます。」と挨拶してくれて、本当に緊張しながら告辞を言ったんですけども、途中で少し笑顔がこぼれてしまうような、本当に初々しい気分になりました。やっぱり小学校ということで、今日もお話しがでると思うんですが、保護者交流サポートという取り組みをあらためて保護者の皆さんを含めて、我々が出来ることをしっかりやっていかなければいけないかなあということも入学式に出席させていただいて感じた次第です。

太 田 委 員： 先ほど、神明小学校へ行って参りました。55名無事全員揃って入学式を迎えることができました。子ども達は若干元気が少し足りないかなあという印象をなんとなく受けましたが、きちんと挨拶をしていただいて、特に問題あるという訳ではないですけど、天気の良いですか少し大人しめだなあという感じを受けました。一番印象に残って、こういう風に準備されているんだなあと思ったのは、まだこの辺は桜が蕾にもなっていませんけども、神明小学校は会場に見事に立派な桜が咲いていまして、校長先生に伺ったら卒業式前から卒業式に向けて、それから入学式に向けてということで理科の先生がずっと管理をなさって、育ててらっしゃったということで、本当に見事な桜で、きっと子ども達もずっと思い出に残る場面になるのではないのかなあそんなことを感じました。

橋 爪 委 員： 私は岡谷北部中学校と上の原小学校へ行って参りましたが、どちらもやっぱり新入生を迎えるという先生方の温かい雰囲気と、それから新しく1年生になったよという新鮮なムードに満ちている新入生の初々しさに心を打たれて帰ってきました。午前中の中学校と午後の小学校では私の場合、人数のギャップが大きかったんですけど、体格の違いはありますけど110人の中学生に比べて33人の小学生の可愛らしさがなんともいえなくて、最後午後はアットホームな感じを味わって帰ってきて、今とてもほのぼのとした気分です。自分も何か新鮮な気分になって仕事頑張らなくてはいけないという気持ちに浸っております。

岩 本 教 育 長： きっと、委員さん達がご覧になって、ここはもうちょっとこんな風にしたい方がいいたとかお気付きな点があると思いますので、また遠慮なく校長先生、教頭先生にもそんな点をお伝えしていただいて、さらによりより入学式あるいは今度また卒業式もあるわけですけども、是非お目付け役というところもありますし、主催者側ですのでそんな点もよろしく願いいたします。

学童クラブについても何か質問等ありますか。

太 田 委 員： 先ほど登録数が682名とのことでしたが、全児童数でいくとどのくらいのパーセンテージなんでしょうか。

事 務 局： おおよそですが、38パーセントくらいだったと思います。あくまでも登録数ですので、登録するけども実際に利用しない方もいらっしゃると思いますので、クラブによって違いはありますが7割から8割くらいの実利用ということになります。増え続けていることは間違いありません。

橋 爪 委 員： 増え続けているという現状で、差し当たり手狭になってきたりですとか、施設上で困っているところはどの学校があるのかお聞きできたらと思います。

事 務 局： この4月の数字をまとめたところ、川岸小学校が非常に多く、登校日だけで72名の登録があり、夏休みなどの休業日だけという児童を合わせると100名を超える登録です。8割としまして相当数の児童が利用するということになりますが、幸いなことに川岸小学校の学童クラブは前の教室を改造したため、少し広めになっておりますので、広いことは広いんですが、人数が多くなりますと手狭になります。もう一箇所は上の原小学校でして、登録者数が50名です。上の原小学校

のクラブ室は狭くて、変形した部屋でして、使い勝手も良くないところがあるので心配なところがありますが、学校の協力をいただいて、人数の多い時は近くの空いた教室を緊急避難的に使わせていただいている状況であります。

岩本教育長：他に何かご質問やご意見等はございますか。よろしいでしょうか。
それでは議事に移りたいと思います。

○議 題

1. 平成29年度岡谷市教育委員会基本方針について (全課)

岩本教育長：事務局から説明をお願いします

＜事務局より平成29年度岡谷市教育委員会基本方針について説明＞

岩本教育長：今の説明につきまして、ご意見、ご質問等ありましたらお願いいたします。

太田委員：教育総務課で新しく学力向上とのことですが、学力向上アドバイザーは具体的にはどんな形で進められるか教えていただければよろしいでしょうか。

事務局：学力向上アドバイザーにつきましては、今現在、子ども総合相談センターにいらっしゃる花岡先生を主担当として学校を訪問する中で各学校の先生方の授業支援ですとか、指導をしていただくという形で学力向上アドバイザーとして専属的に学校への支援をしていくというのが1つでございます。それから教職員の研修の充実につきましては、外部講師を考えておりまして、福井大学の松木先生ですとか、現在、神明小で研修等の講師をしていただいている奈須先生は今までも関りがあるものですから、その先生方にもご支援をいただく中で研修を充実させて支援をしていきたいと考えております。

太田委員：学力向上につきましては、私の認識でも岩本先生が教育長になられて、特に力を入れてやっていきたいとおっしゃられているところでもありますので、こういう形で盛り込まれたことは本当に良いことだなあと思っております。ただ、金額の多寡ではないですけど、これからどんどんここを充実させていかなければいけないという中で、教材ですとか色々な形でお金が掛かってくるのかなあという風に思いますが、今年度は12万とのことですので、どこまでのことが行えるのか、きっと手探りだとは思いますが、市内全小中学校に色々な形で充実させていくということができれば望ましいなあという風に思います。

事務局：今のお話しですけど、やはり教育長先生の思いの中で力を入れたいという部分がありまして、今年度は委員の皆さんからもご意見をいただきながら、予算にも絡めながら取り組んでいきたい内容につきまして具体的に実現できる形のものと考えていきたいと思っております。今年度は予算的にも小規模になってしまいますけども、年次計画で充実を図っていききたいということで今、調整をしているところです。また、ご意見をいただければと思います。

草間職務代理者：教育総務課の活力ある学校づくり推進事業についてですが、竹内先生、小林先生は今年で3年目という節目の年で、大変ご活躍させていただいているんですが、具体的な今年の取り組みについてお伺いしたのと、総合的な学習については大変充実してきていると思うんですが、魅力ある学校づくり交付金には学校毎に枠があるんでしょうか。

事務局：まず1点目の今年度の取り組みについてですが、文部科学省の委託事業が今年度で最終年になるんですけども、今年度新たに拡充していくという部分については、ものづくり教育の部分で6年生まで拡大してものづくりの授業を取り組んでいきたいというものと、岡谷スタンダードカリキュラムの体験学習なんかも更に充実させていきたいという内容になります。3年目最終年になりますが、拡充する部分と3年間の成果をどういう風に全校へ広めていくかということを検証しながら、また、次に繋げていくような取り組みをしていきたいという風に考えております。

それから、魅力ある学校づくり交付金の関係なんですけども、これは総合的な学習の時間の中で各学校で事業計画をあげていただき、各学校へ交付をしているものです。それに加えて教育長先生の枠がありまして、これには力をいれていただきたいという思いのところには、教育長先生の配分の中でそこに力を入れて、総合的な学習の時間を充実していただくという内容で今実施させていただいて、各学校の計画作りに期待をしているようなところもございます。

藤 森 委 員： まず、スポーツ振興課の方で重点項目として、市営陸上競技場公認更新事業と市営水泳プール整備事業ということで、私は水泳協会の役職をやらせていただいているものですから、本当に長年悲願でした計時装置の設備を更新していただけるということで、この場をお借りしてお礼を申し上げたいと思います。岡谷市の市営の室内プールは30年以上という古い設備ではあるんですけども、長野県内でも数少ないインドアシーズンに公認大会が開けるプールということで、水泳協会でも年2回、今年は4月23日（日）に春季の室内選手権、あとは秋には長野県内から本当に大勢の選手を迎えて大会をやらせていただいております。計時装置もプールができた時に購入していただいた恐らく日本でも一番最古のセイコーの装置だということで、色々大変だったんですけども、今年入れていただけるということで、本当に感謝をしているところでございます。大切に使用させていただきたいと思っております。

あとは学校教育の関係で、地域に根差した特色ある学校づくりの推進ということで、岡谷版コミュニティスクールの充実ということをもまず掲げられています。県教委の方でも信州型コミュニティスクールということで29年度には県内の小中すべての学校にコミュニティスクールを導入するという方針で事業を進められている中で、岡谷版ということだと思んですけども、ざっくりでも構わないですが、現在岡谷市内の学校の中でコミュニティスクールの進捗状況というのはどんな感じなんでしょうか。

事 務 局： 一応、平成29年4月1日から全校コミュニティスクールがスタートしているという形になります。各委員会も立ち上がる中で順調にスタートが切れているのかなと思います。各学校毎にレベル差はあると思いますが、今後さらに今年度かけて充実させていくという状況です。

藤 森 委 員： コミュニティスクールということが、保護者のレベルとかで聞き慣れなかったり、まだ浸透という部分では、関係者はだいぶ耳に慣れてきたかなあという感じはあるんですけども、肝心の学校に子どもを預けている保護者の皆さんには聞き慣れなくて、分からないということを耳にします。充実という意味では充実してくれば自然に浸透してくるのかなあと思んですけども、やっぱり保護者の皆さんの協力というのがすごく大事なかなあと思いますので、そういったところの啓発ですとか、そういった部分をまたしっかりと考えていただいて、たぶん時間はかかると思いますが本当の意味で充実していくという形をお願いしたいと思います。

岩 本 教 育 長： とても大事な点をご指摘いただきました。

事 務 局： 市でも学校と一緒に周知、啓発が出来るように対応できればと思います。

橋 爪 委 員： スポーツ振興課の方の輝けおかやキッズ体力アッププログラム事業のことなんですけども、全体費用は事業委託料ということで理解しましたけども、1回いくらみたいなさような金額というのはあるんですか。

事 務 局： 今、手元に資料を持ち合わせていませんけども、内容的なものは各クラスに6回という形にしております。現在30クラスありますので、30×6回で180回という形になります。それからその他に各学校に1回ずつ先生方に内容についてご理解いただきたいということでやっておりますので、その部分の講師の謝礼と資料の作成代、そういったものを入れた部分が総額になってきております。この部分については、やまびこスケートの森に専門のトレーニングルームがある訳ですけども、そこの専門の職員が2人くらいついて教室に出るということでやらしていただいております。それを総額として委託料でお支払いしているということでございます。

岩 本 教 育 長： 他に何かございますか。それでは、この件につきましては、この内容で承認してよろしいでしょうか。

【承 認】

岩 本 教 育 長： ありがとうございます。それでは、教育委員会として、この内容で承認することといたします。

次に議題2に移りたいと思います。

2. 旧林家住宅条例施行規則の一部改正について （生涯学習課）

岩 本 教 育 長： 事務局から説明をお願いします

<事務局より旧林家住宅条例施行規則の一部改正について説明>

岩本教育長： 今の説明につきまして、ご意見、ご質問等ありましたらお願いいたします。

太田委員： 具体的にこれをやることで何かコストが下がるようなことがあれば教えてください。

事務局： 平成29年度の予算額の比較でございますが、管理人の賃金とシルク文化協会へ説明の委託をしております、そういった経費を合わせまして16万7千円ほどの削減となっております。

岩本教育長： 他によろしいでしょうか。一番は入館者数をもっともっと増やしたいなあという願いがございます。シルクファクト等との連携ということで、これまで以上にそんな点を大事にしながら、大勢の方に林家住宅の魅力に触れていただくということが大事ななあと思っております。

それでは、この件につきましては、この内容で承認してよろしいでしょうか。

【承認】

岩本教育長： ありがとうございます。それでは、教育委員会として、この内容で承認することといたします。

次に議題3に移りたいと思います。

3. 平成29年度社会教育委員の委嘱について（非公開）（生涯学習課）

<社会教育委員の委嘱について事務局より説明し、承認される。>

4. 岡谷市教育委員会の表彰について（非公開）（生涯学習課）

<教育委員会の表彰規程に該当する候補者について事務局より説明し、候補者全員について、表彰者として承認される。>

岩本教育長： それでは次に報告事項に入ります。

○報告

1. 平成29年度教育委員会事務局職員定期人事異動について（教育総務課）

岩本教育長： 報告事項1について事務局より説明をお願いします。

<事務局より平成29年度教育委員会事務局職員定期人事異動について説明。>

岩本教育長： この件について何かご質問等ありますか。

ないようですので、次にその他ということで、事務局からお願いします。

○その他

・行事等について（各課）

<各課より行事予定について説明>

・その他

岩本教育長： 続いて委員の中でご報告等あればお願いいたします。

○教育委員からの報告

1. 平成29年度保護者交流サポートについて

<橋爪委員より平成29年度保護者交流サポートについて市内全小学校で実施されると報告>

2. 地域子育てサポーターへの取り組み紹介について

橋爪委員： 色々なところでこの取り組みの説明をさせていただいてきていますけど、4月28日（金）に

地域子育てサポーターの会にお邪魔をして、この取り組みのご紹介をさせていただく予定になっております。

岩 本 教 育 長： 事務局より次回の開催予定についてお願いします。

<次回開催日の調整>

岩 本 教 育 長： それでは以上をもちまして、4月の定例教育委員会を終了とします。

終了16時20分

岡谷市教育委員会会議規則第23条により署名する。

平成 29 年 5 月 10 日

教 育 長

岩本博行

署 名 委 員

藤森 一俊

署 名 委 員

草間 吉幸

調 製 職 員

吉澤 洋人